

雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR 部 TEL 03-3817-5696

誌名 臨床外科（月刊）

巻号	第 81 巻 第 6 号	2026 年 11-12 月号	
発行	A4 判	8500 部	オフセット
広告締切	2026 年 10 月 13 日		
発行予定	2026 年 11 月 24 日		

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
特集	特集／食道胃接合部癌手術の最新知見一増え続ける EGJ 癌にどう向き合うか？ 機能温存と根治性の新たな課題		
	【総論：基礎・疫学・診断】		
	1. 食道胃接合部の解剖・分類—Siewert 分類を含めて	松本志郎・他	自治医科大学外科学講座
	2. 食道胃接合部癌の疫学と病期分類の最新動向	北野翔一・他	京都大学大学院医学研究科
	3. リンパ流・リンパ節転移分布と至適郭清範囲	萩 隆臣・他	大阪大学大学院医学系研究科
	4. 診断学の進歩：内視鏡・EUS・CT・PET による深達度・病期評価	尾崎麻子・他	順天堂大学医学部
	5. 周術期治療（化学療法・化学放射線療法）の位置付け	佐野彰彦・他	群馬大学大学院医学研究科
	6. 国際コンセンサスガイドライン（Upper GI Oncology Summit）の現状と今後	坊岡英祐・他	浜松医科大学医学部
	【手術手技：リンパ節郭清と到達法】		
	7. 上縦隔郭清：経胸アプローチの戦略	野間和広	岡山大学医学部
	8. 中～下縦隔郭清：経腹／経裂孔アプローチの最適化	佐藤怜央・他	名古屋市立大学大学院
	9. 食道胃接合部癌に対する縦隔鏡アプローチを用いた縦隔郭清の実際	藤田武郎	国立がん研究センター東病院
	10. 経胸アプローチによる中～下縦隔郭清の標準化（胸腔鏡／ロボット）	鈴木和光・他	藤田医科大学総合消化器外科科学講座
	11. ロボット支援経裂孔下縦隔郭清：最新技術とピットフォール	河口賀彦・他	山梨大学医学部外科
	12. EGJ 癌における左胸腔アプローチ（左側臥位・左開胸）の位置付けと適応	林 憲吾・他	金沢大学医学部
	【再建法：術式選択と機能温存】		
	13. 食道亜全摘術：胸腔内操作と再建の要点	川本貴康・他	愛媛大学医学部消化器外科
	14. Ivor Lewis Esophagectomy：胸腔内吻合の標準化と工夫	金森 淳・他	がん研究会有明病院
	15. 胃全摘術：再建法の選択と機能温存の工夫	松井一晃・他	慶應義塾大学消化器外科
	16. 噴門側胃切除術：逆流防止と摂食機能を両立する再建戦略	小林亮太・他	がん研究会有明病院胃外科

17. ロボットを活用した再建操作のコツ（縦隔吻合の深化）	江原一尚	埼玉県立がんセンター
18. 食欲温存胃切除術（APG）：ホルモン温存を目指した新しいEGJ手術概念	樋口 格	北里大学医学部上部消化管外科
【合併症とトラブルシューティング】		
19. 縫合不全と吻合部狭窄：予防・診断・治療	木下敬弘	国立がん研究センター東病院食道外科
20. 縦隔炎・膿胸・肺炎：重症化予防と救済術	小郷泰一・他	東京科学大学医学部消化管外科学分野
21. 術後通過障害と栄養障害：多職種連携の最適化	西別府敬士・他	京都府立医科大学消化器外科
22. 術中・術後トラブルの実例と対処法	小熊潤也	国立がん研究センター中央病院食道外科
【若手外科医教育の最前線】		
23. 若手外科医教育の最前線	原田宏輝	北里大学医学部上部消化管外科
24. 外科教育論から考えるロボット支援下手術教育	田中千恵	名古屋大学医学部附属病院
25. AI・画像解析によるEGJ手術の標準化と未来展望	古部快・他	慶應義塾大学医学部消化器外科

特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊社編集室へ直接お問い合わせください。